

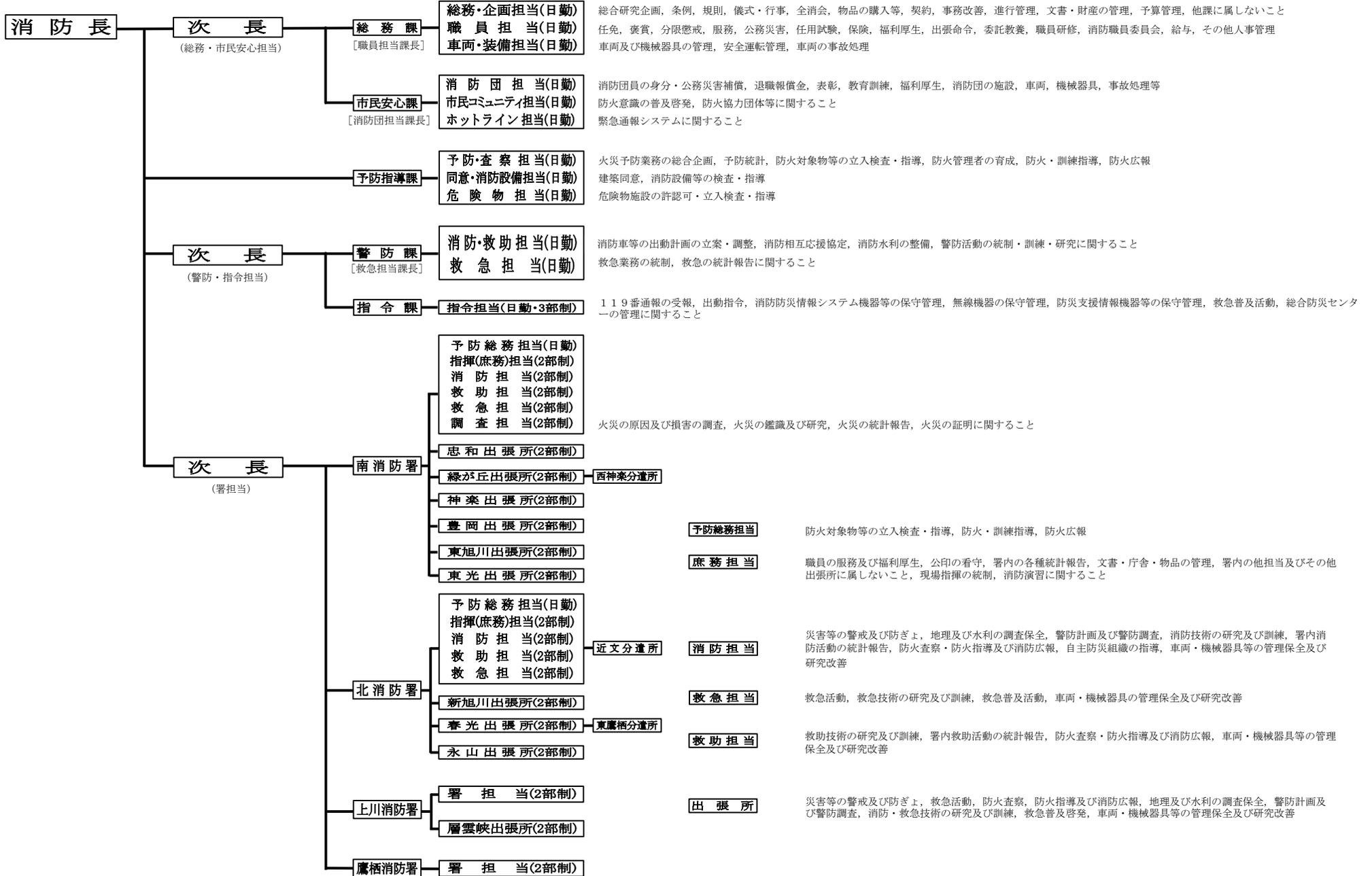
II 消防の現況

1 総務編

1 組織と事務分掌

【令和2.4.1】

本部5課 4署 10出張所 3分遣所



2 消防予算と事業

令和2年度（2020年度）の旭川市一般会計予算は、1,552.3億円で前年度と比較して1.2%減となっている。

消防予算にあつては、住民が安心して暮らすことができる安全なまちづくりを目指し、32億3,378万円が計上されている。

過去5年間の当初予算

(単位：千円)

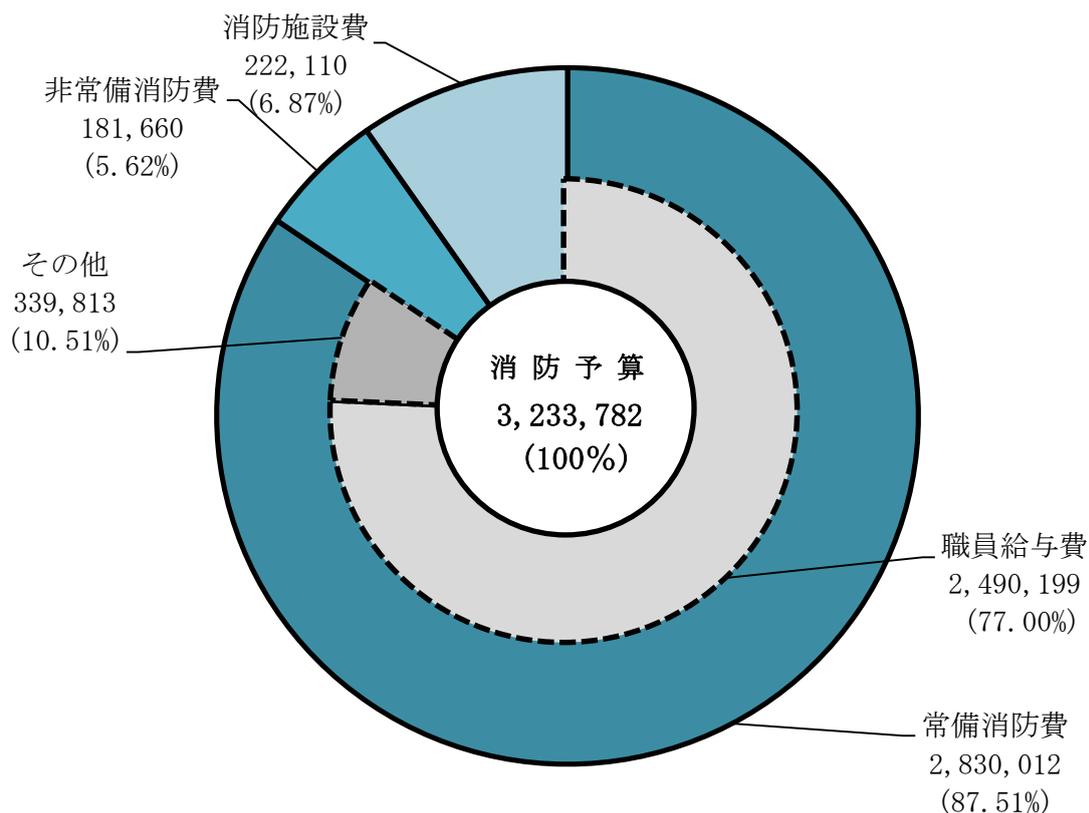
区分 年度	市一般会計予算 A(千円)	消防予算 B(千円)	$\frac{B}{A} \times 100$ (%)
平成28年度	157,100,000	3,199,013	2.0
平成29年度	158,850,000	3,229,609	2.0
平成30年度	155,310,000	3,460,462	2.2
平成31年度	157,070,000	3,279,643	2.1
令和2年度	155,230,000	3,233,782	2.1

消防予算内訳

(単位：千円)

区 分	令和2年度予算額	令和元年度予算額	増 減
市 一 般 会 計	155,230,000	157,070,000	△ 1,840,000
消 防 予 算	3,233,782	3,279,643	△ 45,861
(一般会計比)	(2.1%)	(2.1%)	-
常備消防費	2,830,012	2,770,720	59,292
非常備消防費	181,660	190,585	△ 8,925
消防施設費	222,110	318,338	△ 96,228

消防予算構成比（単位：千円）



※ 上川町及び鷹栖町が本市に委託している消防事務以外の事務（消防団事務，消防水利等）に係る予算額は含んでいない。

主な事業

（単位：千円）

事業名	主な事業内容	事業費
消防自動車整備費	・水槽付消防ポンプ自動車（Ⅱ型）1台購入 ・高規格救急自動車1台購入 ・高度救命処置用資機材1式購入 ・小型動力ポンプ付積載車2台購入	122,561
高齢者等防火安全推進費	・緊急通報システム通報機器(200組)整備	84,927
救急高度化推進費	・救急救命士等養成	8,425
消防活動資機材整備費	・消防活動用資機材(面体・空気呼吸器等)の購入	2,170
東京オリンピック競技大会 消防・救急体制整備費	・消防・救急等の応援活動を行うための体制の充実強化	20,485
Net119緊急通報システム 導入事業費	・Net119緊急通報システムの導入	196
消防団活動推進費	・消防団員防火衣貸借	7,776

3 消防職員

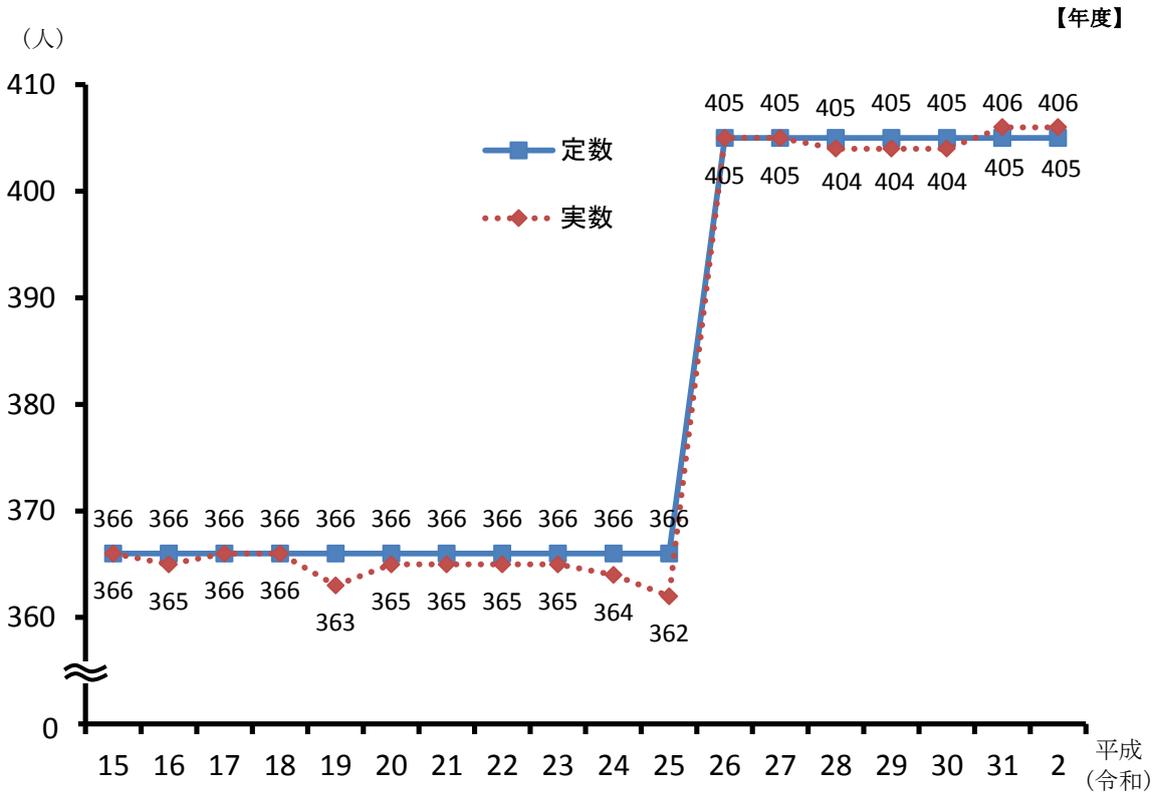
消防職員数

(単位：人) 【令和2.4.1】

合計	消防職員									その他		
	小計	消防正監	消防副監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	小計	事務職員	技術職員
406	405	1	3	21	75	50	163	51	41	1	0	1

※ 派遣・研修中の職員を含む。 ※ 市出向中の職員8人を除く。

消防職員数の推移



※ 平成26年度以降の数値は上川署配置職員及び鷹栖署配置職員を含む。

消防吏員採用試験状況

(単位：人) 【年度】

区 分	総 数			
		大 卒	短大卒	高 卒
応 募 者 数	149(3)	45(0)	1(0)	103(3)
受 験 者 数	136(3)	42(0)	0(0)	94(3)
合 格 者 数	11(1)	5(0)	0(0)	6(1)
採 用 者 数	10(1)	4(0)	0(0)	6(1)

※ ()内は女性の人数

公務災害発生状況

(単位：件) 【年度】

種 別 \ 項 目	発 生 件 数	療 養 状 況			
		1週間未満	1か月未満	1か月以上	その他
火 災 出 動	1	1	0	0	0
救 急 出 動	1	0	0	1	0
訓 練	2	0	1	1	0
点 検 整 備	0	0	0	0	0
そ の 他	0	0	0	0	0
合 計	4	1	1	2	0